1面からのつづき

福岡県筑後支部

令和四年度特別善行表彰伝達式及び総会の開催

令和四年六月十一日(土)の雨天の中、またウイズコロナの時期ではありましたが、過半数の会員の皆様に出席いただくことができました。

伝達式では、善行を労う温かい拍手の中、和気あいあいの雰囲気で滞りなく行うことができました。そして、支部長から「身近な善行者の方にお声かけさせていただき、今後の新会員募集を募っていきたいと思います。会員の皆様一人ひとりのお力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。」という言葉に皆、賛同しました。

熊本県宇土支部

春季善行彰伝達式を開催

支部は元松市長、西山県議、中口市議会議長、太田教育長を来賓に迎え令和四年春季善行表彰伝達式を開催しました。

今回は特別善行金章の山下八郎さん、銀章の吉永栄治さん、園村義晴さん、青少年善行表彰で環境美化に貢献した宇土市立住吉中学校三年生竹下桂太さんに善行表彰が伝達されました。

来賓からは受賞者に多年にわたる地域貢献へのねぎらいの祝意と善行運動の推進に努める宇土支部に謝意を頂きました。なお、伝達式に開催している特別講演は、「人生ドライブ」と題して映画化された岸一家の七男三女の子育に始まり今では孫を加え家族総勢三十人の岸　信子さんに笑いあり子育て奮闘の講演を頂きました。講演後、令和四年度宇土支部総会が開催され令和三年度事業・会計報告、令和四年度事業計画と予算が承認されました。

岩手県南支部

令和四年度春季・特別善行表彰伝達式の開催

支部で春季・特別善行表彰を受賞者した奥州市の二人が、六月十七日市役所を訪ね、倉成淳市長に報告した。善行銀章の及川弘子さん、外国人善行表彰に菊池雪子さんが受賞した。長年の活動をたたえられた二人は「新型コロナウイルスが早く収束して、今までのように活動したい」と話した。

東京ブロック会

総会の開催

令和四年六月二十一日にグランドヒルホテル市ヶ谷において開催した。

石毛義朗渋谷支部長の司会進行でスタートした。

最初に、轟豊藏東京ブロック長より次の開催の挨拶があった。

「皆さん本日は大変お忙しいところ日本善行会東京ブロックの総会に御出席賜り、誠にありがとうございました。私はこの四月より石毛元ブロック長と栗原前ブロック長よりご推薦をいただき、東京ブロック長に就任いたしました。微力でありますが、皆さんのご理解ご協力をいただき、ブロック長を全うしていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

まず私自身が、善行精神を強く持ち、たくさんおられる世の為、人のために尽くしている人々を探して表彰して差し上げることが励みと、受賞者本人の喜びが次から次へと広がってくれることに期待しております。また善行会をアピールする場を設けて大いに広げていきたい。会員増につながるように行動を起こしたい。会員は善行会の財産でありますので、財産が増えるように実行していきたいので、皆さまのご協力をお願い申し上げてご挨拶といたします。」

続いて、ご来賓の高田修本部副会長よりご挨拶があった。

「新しいブロック長が誕生して東京ブロック会の益々の発展や会員増強になり善行会に寄与することを期待しています。」

続いて、ご来賓の山下純雲子本部副会長よりご挨拶があった。「新しい轟ブロック長に期待しています。全面的に応援をするので頑張ってください。」

次に司会の石毛氏より議事進行に伴う議長選出で司会者一任により轟豊藏ブロック長が議長に任命された。議長より、円滑な議事進行のご協力下さいの一言があり議案にはいった。

第一号議案：新組織編制について轟豊藏東京ブロック長より説明があり承認を得た。

第二号議案：事業報告

第三号議案：会計報告の件について栗原忍前ブロック長より報告があり承認を得た。

第四号議案：事業計画案について平岩宏子副東京ブロック長より説明があり承認を得た。

第五号議案：予算案の件について島田益吉副東京ブロック長より説明があり承認を得た。

第六号議案：会員増強について、第七号議案：その他について意見交換を行った。

全ての議事が終了し、石毛利雄東京ブロック顧問より新支部を設けたり会員増強を図っていきたいので一緒にみなさん頑張りましょうと閉会の挨拶をいただいた。

総会が終了した。

受賞者の喜びの声

◆特別表彰◆

●●●金　章●●●

善行金章を受賞して

東京都練馬区　高橋　昭

この度、令和四年度特別善行金章を賜り心から感謝申し上げますと共に申請して下さった方をはじめ関わって下さいました多くの方々に御礼申しあげます。

思い起せば、四十五年前、子どもがお世話なったカブスカウトを卒業した時から団委員となり活動させていただいたのがボランティア活動の始まりです。

消防団を除いて、地域のあらゆる会に参加させていただき活動させていただきました。その数は十二・三ありましたが、よい経験をさせていただきました。

「暇を作らないように、元気で身体が続く限り動くように」との母の言葉を胸に青少年の健全育成をめざしてこれからも動いて行こうと思っています。

ありがとうございました。

●●●春季表彰●●●

善行表彰を受賞して

熊本県御船町
御船町立御船中学校
バスケットボール部

この度は、令和四年度春季善行表彰を賜り、心より感謝申し上げます。

御船中男子バスケットボール部は、一年生八名、二年生六名、三年生十一名、計二十五名で日々の学校生活や部活動に頑張っています。我がチームは「バスケットボールを通して人を育てる」という基本方針のもと、日頃の挨拶や礼儀、利他の心や感謝の気持ちを忘れることなくスポーツ、勉強に一生懸命取り組んでいます。

バスケットボール部の朝の活動として、毎週二回、朝七時半より正門前の道路の清掃を行っています。（以前の道路は道幅も狭く、歩道もなく、とても安全とは言えない道路でしたが、今ではインターまでのバイパスが出来、正門前の道路も見違える程の環境整備がなされ、シンボルロードと名付けられています。）

この取り組みは先輩方から受け継がれており八年目を迎えたところです。町民の方々が、いつも気持ちよく通ってもらえるよう頑張っています。私たちの「おはようございます」という挨拶に、「いつもありがとうね」という返事をいただき、子どもたちにもボランティア精神が身につき、日々成長を感じています。

御船中バスケットボール部の伝統となりつつあるこの活動を、町民の方々のためにも、利他の心を忘れず、今後も続けていこうと思います。